



実務実習便り



2023年度の実務実習が2月から始まりますが、昨年度も4薬局で11名の実習生を受け入れました。

コロナ禍3年目の実習でしたが、感染状況を見ながら体験できることは最大限、行えたと思います。

実習生は調剤・服薬指導・医薬品管理・在宅業務など様々な仕事を体験しますが、中でも当社で力を入れているDI(医薬品情報)業務では、実習の早い段階から症例を通して医薬品の使い方や効果・副作用などについて調べ、月1回開催している社内のDI委員会で発表しています。



このような体験を通して薬物療法の妥当性を考え、患者さんに活かしていくことを学んでもらいます。

学生さんたちはパワーポイントなどを使い工夫して発表しますが、個性があり、中にはとても良くまとめられた発表に驚くこともあります。

あと1ヶ月ほどで2023年度の学生さんたちが来ますが、今年も出来る限りの体験をして、11週間の実習が終わった時には成長が見られるような実習が出来ればと思っています。

